＜２０１１年６月＞　（）は町からの答弁

「町の防災対策について質問！」

①小中学校が避難所となる時の施錠管理者は誰か？窓ガラスの飛散防止対策は？（緊急時は教育委員会が開ける。北側に飛散防止対策とる。）

②小中学校に備蓄倉庫はあるか？ポータブルトイレの備蓄は？（これから立てる中学校には備蓄倉庫あり。⭐️ポータブルトイレ備蓄する。町役場に備蓄倉庫がある。）

③防災公園の設置は？（今の所考えていない。）

④自主防災アドバイザーを自主防災組織、学校に活用出来ないか？（防災士がいるので今は町にいないが県の動向見る）

＜２０１１年９月＞

「高齢者の聴覚チェックで認知症予防をできないか質問！」

①難聴が高齢者の認知症を引き起こす原因、早期に発見し耳鼻科へつなげる事で、進行を遅くできる。町の定期検診につなげられないか？（温泉券をさしあげる時に問診票書いてもらい結果を耳鼻科へつなげている。）

「胃ガンの危険因子であるピロリ菌検査を予防検診に出来ないかを質問！」

①胃ガンの多くがピロリ菌が原因。胃ガン検診の中に、ピロリ菌検査である尿素呼気試験法を取り入れられないか？（検診は胃カメラで、ピロリ菌検査は便検査でやっている）

②人間ドックのオプションにピロリ菌検査の項目を町ホームページに載せられないか？（⭐️町病院のホームページに掲載）

＜２０１１年１２月＞

「女性の視点を生かした防災対策について質問！」

①町防災会議に女性の登用はできないか？（☆県、国の動向を見て決める女性委員は現在５名。）

②備蓄品にベビー用救助用品、女性専用物品など取り上げられないか？（⭐️備蓄品の中に入りました）

③誰でもわかる防災ハンドブックを作成し、全住民の方に配布出来ないか？（⭐️配布されました）

④生きた訓練である避難所運営ゲームHUGを小中学校の防災訓練、各区の自主防災組織で取り組めないか？（⭐️要請していく）

「高齢者や、障がい者の方などの安心、安全を守るために救急医療情報キットがあるが、高齢者、要援護者に配布してはどうか、を質問！」（⭐️民生委員を通して配布されています）